

寺報

No.694
令和7年6月

発蓮華行寺

(解説)

我々が病気になりますと、まず病院に行き、その原因を見つけてから、すぐに治療に入ります。しかし、むずかしいのは『心のヤマイ』です。同じように、病院に行き原因を見つけようとしますが、なかなか見つからないのが現状です。

重病をたやすくいやは、獨り
法華經の良薬なり。

『持妙法華問答鈔』



御聖訓

お釈迦様は人間の『心のヤマイ』の原因は、「貪」(むさぼり)・「瞋」(怒り)・「痴」(愚かさ)のいわゆる『三毒』であると、お説きになっています。

人生の中で、この『三毒』が入り交じつて我々に『心のヤマイ』を引き起させます。

ですから、我々はこの『心のヤマイ』の元になる病原菌を退治していかなければなりません。

その治療には、法華經・お題目の信仰、そして自らの懺悔滅罪が必要なのです。

しかし、実際には「私は何んでいるし、反省もしている」といいながらも、常に怒り、常に欲に走り、常に愚かな事をしている人が多い事でしょうか。

日蓮大聖人は、いかなる時も法華經に我が身を照らし合わせ、どう生きていくか教えられました。どうか皆様は、この『三毒』を抑え、正しい信仰をし、『心のヤマイ』から救われて欲しいものです。

檀信徒研修会のお知らせ

☆六月二十八日(土)

聖典の読誦と唱題行

担当・・・住職上人

*『聖典の読誦(三十分)』と唱題行(三十五分)』

☆お題目は七百回以上唱えられます。

時間..午後七時より

場所..小本堂【イス席です】

持参品..聖典(事務所にて)・数珠

*月一度の修行ですので、どうか皆様もこの機会を逃さず、お經とお題目を大きな声を出して心から唱えましょう。

*ご自分の修行の為、懺悔滅罪(反省)の為、家族や友人の為、また仏様や先祖の供養の為、と各々の各自の目標に向い頑張つて修行して下さい。

蓮華寺

最高の教え法華経

盛運祈願会へお参りしましよう

毎月ついたち午後一時からの、お守り(俱生靈神符)を戴く行事を「盛運祈願会」といいます。

ついたちの日が仕事や諸用で忙しいとか、またご遠の方は仕方ありませんが、是非とも盛運祈願会に参拝してお守りを戴いて下さい。

そして、我々はお守りを戴くだけではなく、御寶前に於きましてご本尊様・日蓮大聖人様・諸天善神・俱生靈神様に

『一ヶ月間、どうも有り難うございました。また、今月もよろしくお願ひ致します。』

と、御礼のお題目を唱える事が大事なのです。

更に、我々が知らず知らずの間に作つて来た罪を、自らが懺悔滅罪し、一心に盛運を祈願して、俱生靈神のご守護をより強くする事も忘れてはいけません。

また、我々の身体はご先祖様より受け継がれたものです。

ですから、皆様ご自身の懺悔滅罪だけではなく、先祖の懺悔滅罪そして成仏を願う為にも参拝しましょう。

す。

鬼子母神大祭

来月

七月五日(土)

午後六時半より

法話..つがる市道円寺住職

飛鳥玄龍上人

『靈断』

檀信徒の皆様で、日頃から何か困り事や悩み事がありましたら、迷わず蓮華寺までご相談下さい。

日蓮宗に伝わる秘法『靈断』にて当山僧侶が解決、ご指導致します。

なお、宗旨宗派は問いません。

(注)必ず御予約下さい。

☎ 776-5840

(基本一件に付き・三千円です)

「水子さん」のご供養

*『鬼子母神』様は「家内安全」「身体健全」「子孫繁栄」「安産成就」等を叶えます善神です。

*小さなお子さん、お孫さんをお持ちの方、また出産

予定の方は必ずご祈願、ご参拝下さい。

(注)ご祈祷がありますので、どうか法要の開始時間に合わせてご参拝下さい。

また、法要終了後の「法話」も必ずご聴聞下さい。

【御首題】(御朱印)



当山では、今年度新たなデザインの『ご首題』を用意していますので、どうか皆様もどんどんご利用下さい。

『護持会総会』開催さる

去る五月九日午前十一時より、蓮華寺護持会役員（評議員）によります令和七年度の総会が開催されました。

昨年より、参加者の関係で小本堂での開催となりました。

まず、住職上人お導師の元、参加者全員でお勤めの後『山谷清文』護持会々長の議長により、議事は進行され、僧侶・役員の紹介に始まり、令和六年度の収支決算と令和七年度の収支予算審議、またお寺の活動報告などについて協議が行われました。

住職上人からは、最近は役員の方々の高齢化、あるいは逝去に伴い、総会に出席出来る方が減少しましたので、どうか知り合いの方で役員を希望する方や推薦出される方がおりましたら、お寺まで教えて欲しいとのお願いがありました。

また、家を継ぐ後継者も段々不足している現状を見ますと、あまり大きな予算などは組めないと想いますので、今後は無理のない運営を護持会もしていかないといけないでしょう。

でも、大本堂は今年で建立から九十八年が経ち、今後も維持が大変となると思しますので、どうかこれからもお寺の護持運営が順調にいくようにご協力を願いたいとの旨のご要望がありました。

なお今年度は、皆様のご尽力によりまして、三月現在の正確な会員数は【四、七四二】名となりました。

しかし、まだ前年度の会費が未納の方もたくさんいますので、皆様には会費の納入にご協力戴きたいと思いま

いとの旨のご要望がありました。

誠に有り難うございました。

護持会『常任評議員』の紹介

護持会費 年額六、〇〇〇円【月五〇〇円】

★特別ご協力戴けます方には上限はありません。

蓮華寺僧侶の紹介

当山では現在僧侶が減り、今年度も住職以下四名の人数で頑張つていかなければならぬ状態ですので、どうか皆様のご理解とご協力をよろしくお願ひ致します。



【住職】	角田 堯淳	【役僧】	対馬 章文
【執事】	加藤 篤宏	【壇主】	堺 堯尊
以上			

【会計】川越 大（おおき）

石郷岡総一郎・久保田守昭（新任）

蓮華寺事務員の紹介

【事務長】齊藤 豊

【事務員】川越 大・川越美由紀
角田 祈保・五十嵐宣人

お葬式・ご法事・ご祈祷・靈断等のお申込みは、必ずお寺と打ち合わせの上、日時を決めて下さい。
また、住所変更やお引っ越しの場合も、お寺にご連絡下さいますようお願い致します。



【会長】山谷 清文

【副会長】渡邊 文教

【監事】	阿保 廣志・渡邊 栄・野澤 栄造
【理事】	學・佐藤 忠義・山本 治男
渡邊 越田 雅光・古谷 徹・杉淵 昌三	
渡邊 清光・小枝 金治・成田 尚之	

【会計】川越 大（おおき）

【事務長】齊藤 豊

【事務員】川越 大・川越美由紀
角田 祈保・五十嵐宣人

『位牌壇』の募集!

- お寺に『位牌壇』がありますと、毎朝必ずお題目が唱え続けられていますので、皆様のご先祖や仏様が今後代々に渡り守り続けられます。
- 仏様のご命日に旅行などで不在の時や、ご高齢で家庭で追膳が作れない場合でも、ご予約戴ければ『位牌壇』の前に追膳をお上げしますし、またご依頼があればお経も唱えさせて戴きます。

- 最近は仕事などの関係から、家族が地元に住めずに仏壇を維持出来ない為、『位牌壇』に位牌を預かり青森に帰省した時にお参りをする方達も増えてきていますが、それでも大丈夫です。

- 現在『位牌壇』をお持ちの方で、一年以上ご使用の方には、上位で空いている『位牌壇』を無料でお譲りしています。(※管理費は変わります)

ですから【三席】から【特席】にも上がれます。

- 特に、青森では冬期間、お墓参りが出来ませんので『位牌壇』がありますと、常にお寺にお参りが出来て便利です。

○詳細は事務所まで!

『靈神符』を持ちましょ!

最近は思いもよらない事故・事件・災害が多発して特に、お子さんやお年寄りが多く巻き込まれている状態です。檀信徒の皆様も「私だけは大丈夫」というお考えはお止めになりまして、素直に毎月『靈神符』(お守り)を肌身離さずお持ちになりますようお願いします。



【一体・・・百八十円】

『聖徒団会員』募集!

毎月ついたちの『盛運祈願会』の中で、住職上人が各会員の『家内安全』をご祈願致します。その他、大本堂御寶前のお花、皆様にお配りする新聞【聖徒タイムズ】・寺報等の援助などに活用します。会費・・・年額二、四〇〇円(月二百円)

『提灯』の募集!

当山で『鬼子母神大祭』『御会式』『お正月』に下げる『提灯』(トーロー)を募集致します。作成価格は八千円、年間の管理費が二千円ですので、初年度のみ一万円となります。

本日の行事

一日(日) 盛運祈願会 午後一時より

・毎月のお守り【靈神符】の交換の日です。

- ・必ずお勤めに参拝し、お題目とお経を唱え、感謝の気持ちを込めてお守りを交換しましょう。
- ・聖典(お経本)と数珠は必ずご持参下さい。

十日(火) 妙見小祭 朝のお勤め中

☆奉仕のお知らせ

※今月は、奉仕活動を行います大きい行事はありません。

どうか、皆様は毎月の『盛運祈願会』『十三日のお勤め』『檀信徒研修会(聖典の読誦と唱題行)』にと積極的に参加して下さい。

よろしくお願ひ致します。

教宣部長・杉淵昌三

『十三日のお勤め』

に参拝しましょう 每月午後一時より

二十三日(月) 鬼子母神小祭 朝のお勤め中

二十四日(火) 甲子【大黒様の日】朝のお勤め中

二十八日(土) 檀信徒研修会【唱題行】午後七時より

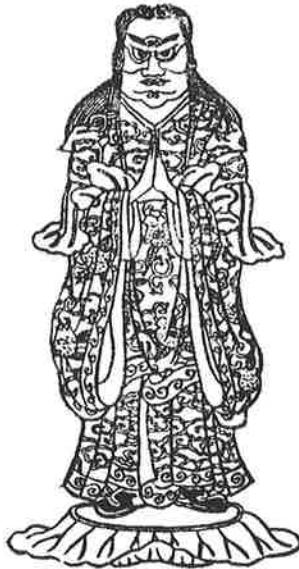
お経を覚えましょ!

鬼子母神大祭

来月のお知らせ

七月五日(土)

午後六時半より



靈断師会連合会青森県会長

法 話：つがる市 道円寺住職

飛鳥玄龍上人

* 鬼子母神は家内安全・諸願成就を叶え、また子供の発育を育む大切な善神です。

* 檎信徒の皆さん、小さなお子さん、お孫さんをお持ちの方、また出産予定の方も必ずご参拝下さい。

○一 般 御祈願・・・千円 (読み上げ・お札)

○特 別 御祈願・・・二千円 (読み上げ・木札)

○一 般 御法楽・・・千円 (読み上げ・お札)

○鬼子母神御神体・掛け軸の御法楽・・・二千円
(読み上げ・お札)